

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 丸文株式会社

コード番号 7537 URL <http://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 敬司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 岩元 一明

TEL 03-3639-3010

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	45,240	△7.3	△306	—	△633	—	△374	—
21年3月期第1四半期	48,785	—	221	—	197	—	82	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△14.32	—
21年3月期第1四半期	3.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	111,982	35,083	28.8	1,231.83
21年3月期	105,583	34,686	30.3	1,223.22

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 32,196百万円 21年3月期 31,971百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	0.00	8.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		3.00	—	5.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	92,800	△13.7	△300	—	△620	—	△550	—	△21.04
通期	213,000	6.5	1,800	62.3	1,200	—	350	—	13.39

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 28,051,200株 21年3月期 28,051,200株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 1,914,326株 21年3月期 1,914,122株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 26,136,952株 21年3月期第1四半期 26,132,124株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、平成21年5月11日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成21年7月17日付の「(訂正・数値データ訂正あり)「平成21年3月期 決算短信」の一部訂正について」をご参照下さい。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成21年4月1日～平成21年6月30日)におけるわが国の経済は、輸出や生産、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、世界的な景気後退が続く中、企業収益は低迷し、設備投資の減少や雇用情勢の悪化が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、エコポイント制度の開始に伴い薄型テレビの出荷が増加するなど一部で明るい兆しが見られましたが、全体としては厳しい状況が続きました。半導体市場も昨秋から続いた在庫調整が概ね終了し、回復基調にあるものの、需要は低水準のまま推移しました。

こうした状況の下、当第1四半期連結会計期間における当社グループの売上高は、前年同期比7.3%減の45,240百万円となりました。

営業損益は、人件費及び経費の削減に取り組んだものの、売上の減少及び売上総利益率の低下により、306百万円の損失(前年同期は221百万円の営業利益)となりました。

経常損益は、為替差損243百万円を計上し、633百万円の損失(前年同期は197百万円の経常利益)、四半期純損益は374百万円の損失となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(デバイス事業)

デバイス事業は、テレビ及びパソコン向けの液晶パネルや携帯電話モジュール向け半導体が増加したものの、景気低迷の影響により、産業機器向けや車載向け、OA機器向け等の半導体、電子部品の需要の低迷が続きました。その結果、売上高は前年同期比4.1%減の40,188百万円、営業利益は142百万円となりました。

(システム事業)

システム事業は、医用機器が堅調だったものの、設備投資抑制の影響を受けて、試験計測機器や科学機器の需要が低迷し、光通信用コンポーネントなどのレーザ機器の売上も低調なまま推移しました。その結果、売上高は前年同期比26.6%減の5,052百万円、営業損益は448百万円の損失となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本は、液晶パネルや携帯電話モジュール向け半導体の売上が増加したものの、半導体の全般的な需要減及び試験計測機器やレーザ機器等の売上の減少により、売上高は前年同期比0.6%減の37,801百万円、営業損益は382百万円の損失(前年同期は880百万円の営業利益)となりました。

(アジア)

アジアは、携帯電話向け半導体が減少し、民生機器向けやOA機器向けの半導体も低調で、売上高は前年同期比30.8%減の7,439百万円、営業利益は前年同期比71.5%減の76百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、111,982百万円となり、前連結会計年度末比6,399百万円の増加となりました。その主な要因は、流動資産が前連結会計年度末に比べ5,894百万円増加(現金及び預金が2,633百万円増加、受取手形及び売掛金が6,200百万円増加した一方で、商品が1,427百万円、その他(前渡金の減少が935百万円)が1,388百万円それぞれ減少)したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ6,002百万円増加し、76,899百万円となりました。主な要因は、流動負債が前連結会計年度末に比べ5,899百万円増加(短期借入金が1,292百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が6,209百万円、その他(前受金の増加が802百万円)が1,176百万円それぞれ増加)したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ396百万円増加し、35,083百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が374百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が254百万円、為替換算調整勘定が286百万円増加したことによるものであります。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は22,404百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,333百万円の増加となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は4,034百万円となりました。これは、主に売上債権が5,803百万円増加した一方で、仕入債務の増加が6,059百万円、たな卸資産の減少が1,642百万円及び、その他に含まれる前渡金の減少が934百万円、前受金の増加が799百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は373百万円となりました。これは、主に定期預金の預入による支出が300百万円、有形固定資産の取得による支出が39百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、1,446百万円となりました。これは、主に短期借入金の純減少額が1,445百万円あったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成21年5月11日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、第2四半期連結累計期間の業績予想については、平成21年7月17日付「(訂正・数値データ訂正あり)平成21年3月期 決算短信の一部訂正について」において、数値の一部を訂正しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度末の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当第1四半期連結累計期間より、全社セグメントの営業費用の配賦方法を変更しております。なお、詳細は9ページ(5)セグメント情報 をご覧ください。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,604	20,971
受取手形及び売掛金	49,018	42,817
商品及び製品	22,328	23,756
仕掛品	28	16
未収還付法人税等	26	—
繰延税金資産	1,089	1,233
その他	2,228	3,616
貸倒引当金	△51	△32
流動資産合計	98,272	92,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,367	4,359
減価償却累計額	△2,681	△2,648
建物及び構築物(純額)	1,686	1,710
機械装置及び運搬具	30	30
減価償却累計額	△28	△28
機械装置及び運搬具(純額)	2	2
工具、器具及び備品	2,290	2,292
減価償却累計額	△1,612	△1,578
工具、器具及び備品(純額)	677	713
土地	2,528	2,528
リース資産	7	7
減価償却累計額	△1	△0
リース資産(純額)	5	6
建設仮勘定	31	20
有形固定資産合計	4,932	4,982
無形固定資産		
のれん	120	149
その他	780	848
無形固定資産合計	900	997
投資その他の資産		
投資有価証券	1,584	1,201
長期貸付金	9	9
繰延税金資産	2,310	2,114
投資不動産	3,094	3,076
減価償却累計額	△1,874	△1,859
投資不動産(純額)	1,220	1,217
その他	2,753	2,682
投資その他の資産合計	7,877	7,225
固定資産合計	13,710	13,205
資産合計	111,982	105,583

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,141	25,932
短期借入金	13,485	14,778
1年内償還予定の社債	48	48
未払法人税等	—	92
繰延税金負債	—	3
賞与引当金	446	543
その他	3,536	2,359
流動負債合計	49,659	43,760
固定負債		
社債	1,168	1,168
新株予約権付社債	4,000	4,000
長期借入金	20,000	20,000
退職給付引当金	1,237	1,129
役員退職慰労引当金	578	566
その他	256	272
固定負債合計	27,240	27,136
負債合計	76,899	70,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	21,784	22,158
自己株式	△1,629	△1,629
株主資本合計	32,722	33,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	129	△124
繰延ヘッジ損益	△80	△138
為替換算調整勘定	△575	△862
評価・換算差額等合計	△526	△1,125
少数株主持分	2,886	2,715
純資産合計	35,083	34,686
負債純資産合計	111,982	105,583

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	48,785	45,240
売上原価	43,734	41,823
売上総利益	5,051	3,417
販売費及び一般管理費	4,830	3,723
営業利益又は営業損失(△)	221	△306
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	16	9
持分法による投資利益	49	6
投資不動産賃貸料	55	49
雑収入	63	50
営業外収益合計	192	119
営業外費用		
支払利息	148	146
為替差損	—	243
売上債権売却損	27	—
雑損失	39	56
営業外費用合計	215	446
経常利益又は経常損失(△)	197	△633
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資不動産売却益	7	34
特別利益合計	9	34
特別損失		
固定資産除売却損	0	3
事業構造改善費用	—	13
特別損失合計	0	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	205	△616
法人税等	97	△212
少数株主利益又は少数株主損失(△)	25	△29
四半期純利益又は四半期純損失(△)	82	△374

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	205	△616
減価償却費	175	168
のれん償却額	27	27
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9	17
賞与引当金の増減額(△は減少)	480	△96
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14	12
退職給付引当金の増減額(△は減少)	128	107
受取利息及び受取配当金	△23	△12
支払利息	148	146
持分法による投資損益(△は益)	△49	△6
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	0
投資不動産売却損益(△は益)	△7	△34
投資不動産賃貸料	△55	△49
有形固定資産除却損	0	3
売上債権の増減額(△は増加)	8,734	△5,803
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,279	1,642
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,100	6,059
その他	△862	2,609
小計	3,544	4,174
利息及び配当金の受取額	22	11
利息の支払額	△44	△17
法人税等の支払額	△233	△141
法人税等の還付額	—	7
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,289	4,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300
有形固定資産の取得による支出	△63	△39
有形固定資産の売却による収入	20	0
無形固定資産の取得による支出	△60	△11
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
投資不動産の売却による収入	23	34
投資不動産の賃貸による収入	55	48
貸付金の回収による収入	0	—
その他	△74	△101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102	△373
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	750	967
短期借入金の返済による支出	△2,570	△2,413
自己株式の売却による収入	5	—
配当金の支払額	△141	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,956	△1,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	△137	119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,092	2,333
現金及び現金同等物の期首残高	6,551	20,071
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,644	22,404

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	デバイス事業 (百万円)	システム事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	41,899	6,886	48,785	—	48,785
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	6	6	△6	—
計	41,899	6,892	48,792	△6	48,785
営業利益	1,109	26	1,136	△915	221

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	デバイス事業 (百万円)	システム事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	40,188	5,052	45,240	—	45,240
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	8	8	△8	—
計	40,188	5,061	45,249	△8	45,240
営業利益又は営業損失(△)	142	△448	△306	—	△306

(注) 会計処理の方法の変更

(営業費用の配賦方法の変更)

前連結会計年度まで、当社の管理部門に係る費用は配賦不能営業費用として消去又は全社の項目に含めておりましたが、各セグメントの経営実績の実態をより的確に把握することを目的に、当連結会計年度から各セグメントへ配賦を行う方法に変更いたしました。

なお、この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益はデバイス事業で424百万円、システム事業で246百万円それぞれ減少し、消去又は全社で670百万円増加しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	38,028	10,757	—	48,785	—	48,785
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,358	747	—	4,106	△4,106	—
計	41,386	11,505	—	52,892	△4,106	48,785
営業利益又は営業損失(△)	880	268	△1	1,147	△926	221

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	37,801	7,439	—	45,240	—	45,240
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,511	124	—	1,636	△1,636	—
計	39,312	7,564	—	46,877	△1,636	45,240
営業利益又は営業損失（△）	△382	76	△1	△306	—	△306

(注) 会計処理の方法の変更

(営業費用の配賦方法の変更)

前連結会計年度まで、当社の管理部門に係る費用は配賦不能営業費用として消去又は全社の項目に含めておりましたが、各セグメントの経営成績の実態をよりの確に把握することを目的に、当連結会計年度から各セグメントへ配賦を行う方法に変更いたしました。

なお、この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益は日本で667百万円、アジアで3百万円それぞれ減少し、消去又は全社で671百万円増加しております。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	11,731	38	11,770
II 連結売上高（百万円）	—	—	48,785
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	24.0	0.1	24.1

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	12,394	22	12,416
II 連結売上高（百万円）	—	—	45,240
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	27.4	0.0	27.4

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,283	12,706
受取手形及び売掛金	30,056	27,136
商品	13,400	14,071
未収還付法人税等	36	23
その他	2,649	4,122
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	64,416	58,049
固定資産		
有形固定資産	3,790	3,838
無形固定資産	816	891
投資その他の資産	10,523	9,957
固定資産合計	15,129	14,687
資産合計	79,546	72,737

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,917	8,311
短期借入金	9,600	9,600
引当金	169	267
その他	3,142	1,882
流動負債合計	26,829	20,061
固定負債		
社債	1,000	1,000
新株予約権付社債	4,000	4,000
長期借入金	20,000	20,000
引当金	1,554	1,448
その他	239	256
固定負債合計	26,793	26,705
負債合計	53,623	46,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	14,951	15,178
自己株式	△1,629	△1,629
株主資本合計	25,890	26,117
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90	△122
繰延ヘッジ損益	△57	△23
評価・換算差額等合計	32	△146
純資産合計	25,923	25,970
負債純資産合計	79,546	72,737

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	35,030	25,879
売上原価	31,319	23,538
売上総利益	3,711	2,341
販売費及び一般管理費	3,669	2,658
営業利益又は営業損失(△)	42	△317
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	245	139
その他	92	90
営業外収益合計	351	243
営業外費用		
支払利息	116	131
為替差損	51	212
その他	64	55
営業外費用合計	232	399
経常利益又は経常損失(△)	160	△473
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資不動産売却益	7	34
貸倒引当金戻入額	—	0
特別利益合計	9	35
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	0	2
事業構造改善費用	—	13
特別損失合計	0	16
税引前四半期純利益又は税引前 四半期純損失(△)	169	△453
法人税等合計	△8	△226
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	177	△226

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	169	△453
減価償却費	158	152
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	406	△98
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10	6
退職給付引当金の増減額(△は減少)	119	99
受取利息及び受取配当金	△258	△153
支払利息	119	134
為替差損益(△は益)	△21	△7
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	0
投資不動産売却益	△7	△34
投資不動産賃貸収入	△55	△49
投資不動産賃貸費用	29	29
固定資産除却損	0	2
売上債権の増減額(△は増加)	1,539	△2,919
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111	671
前渡金の増減額(△は増加)	△848	992
仕入債務の増減額(△は減少)	1,639	5,611
その他	26	1,526
小計	2,915	5,506
利息及び配当金の受取額	256	151
利息の支払額	△15	△9
法人税等の支払額	△21	△26
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,135	5,622

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300
有形固定資産の取得による支出	△47	△24
有形固定資産の売却による収入	20	0
無形固定資産の取得による支出	△60	△6
投資不動産の売却による収入	23	34
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資不動産の賃貸による収入	55	48
投資不動産の賃貸に伴う支出	△31	△31
投資不動産の取得による支出	—	△17
その他	△41	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82	△352
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入による収入	300	—
短期借入金の返済による支出	△1,400	—
自己株式の売却による収入	5	—
リース債務の返済による支出	—	△0
配当金の支払額	△141	△0
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,236	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,837	5,276
現金及び現金同等物の期首残高	1,100	12,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,937	17,283

(注) この四半期キャッシュ・フロー計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。